大阪府における啓発冊子と「東京防災」について

**◆「東京防災」について**

【経過】

○舛添前知事の公約

・若い頃にスイスで各家庭に「民間防衛」という本を配布されていたのを見て、東京都でも各家庭に備えを。

（「東京防災」編集長と「ＮＴＴタウンページ」編集長の対談記事より）

【概要】

○所要額：２２億円（制作・広報代：２億円、印刷・配送代：２０億円）※東京都聞き取り

○全戸配布：７３０万世帯

○販売価格：１４０円／冊

○その他：電子版（ＨＰより閲覧可能）あり

**◆大阪府内市町村の啓発冊子について**（HPによる確認）

○冊子　：２５市町（電子版もあり）

○ＨＰ　：４３市町村（各市町村のＨＰで確認。実際は冊子として配布しているものがあると考えられる）

○その他に、ハザードマップや毎月の広報誌などでも啓発

**◆その他の啓発資料について**

○ＮＴＴタウンページ発行の「防災タウンページ」　　堺市、高槻市、大阪狭山市、大阪市

**◆大阪府における啓発について**

○府内市町村では、地域の実情に応じて取組みが進められている。

○防災協定企業と連携した防災講演や啓発資料の作成など、引き続き民間ノウハウを活用しながら、啓発活動に取り組む。

５－２